

自治医科大学

入 学 試 験 問 題 (1 次)

数 学

平成 25 年 1 月 28 日 9 時 00 分—10 時 20 分

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
- 2 この冊子は、9 ページである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には申し出よ。
- 3 解答には必ず黒鉛筆(またはシャープペンシル)を使用せよ。
- 4 解答用紙の指定欄に受験番号、氏名を忘れずに記入せよ。
- 5 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入せよ。
- 6 解答の記入の仕方については、次ページ冒頭および解答用紙に書いてある注意に従え。
- 7 この冊子の余白は、草稿用に使用してよい。ただし、切り離してはならない。
- 8 解答用紙およびこの問題冊子は、持ち帰ってはならない。

No.					
-----	--	--	--	--	--

上の枠内に受験番号を記入せよ。

設問ごとに、与えられた選択肢の中から最も適当なものを一つだけ選び、解答用紙の該当する記号を塗り潰せ。

1 $x^6 + 2x^5 + 4x^4 + ax^3 + bx^2 + 8x + 6$ が $x^3 + 2$ で割り切れるとき、 $a + b$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

2 $8 \times 10^{\log_{\frac{1}{10}} 2}$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

3 47^{100} は 168 桁の整数である。 47^{17} の桁数を $(20 + n)$ で表すとき、 n の値を求めよ。ただし、 n は自然数とする。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

4 $\omega = \frac{-1 + \sqrt{3}i}{2}$, ($i^2 = -1$) のとき, $\omega^{20} + \omega^{19} + \omega^8 + \omega^6 + \omega^4 + \omega^3$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

5 三角形ABCにおいて $\angle A$, $\angle B$, $\angle C$ の大きさをそれぞれ, A , B , C とし,

辺BC, CA, ABの長さをそれぞれ, 2, 3, 4とする。

$\frac{\sqrt{15}}{\tan A}$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

6 $\cos \theta = \frac{\sqrt{5}}{5}$ ($0 < \theta < \frac{\pi}{2}$) のとき,

$\frac{1 - \tan \theta}{1 + \tan \theta} + \frac{\sin^2 \theta - \cos^2 \theta}{1 + 2 \sin \theta \cos \theta} + \frac{\sin 2\theta}{1 + \cos 2\theta}$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

7 $10 \cos^2 \theta - 24 \sin \theta \cos \theta - 5 = 0$ のとき, $|\tan \theta|$ の値を求めよ。

ただし, $\frac{\pi}{2} < \theta < \pi$ とする。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

8 曲線 C : $y = |x^2 - 9| - 4x$ と直線 L : $y = k$ (k は実数)が, すべて異なる4つの交点をもつとき, k のとりうる範囲は, $m < k < M$ となる。 $M - m$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

9 $m, n (n > 0)$ は整数とする。 $m^2 - 6m + 1 + 2n = 0$ をみたす整数の組 (m, n) は, 何個あるか。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

10 $x^2 + (5 - m)x - 2m + 7 = 0$ が虚数解をもつように、整数 m を定めたとき、
 m の最大値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

11 $x^2 - 4xy + 5y^2 + 6x - 14y + 15$ (x, y は実数) の最小値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

12 円 C1 : $x^2 + y^2 + 2x - 4y - 3 = 0$, 円 C2 : $x^2 + y^2 - 4x - 2y - 1 = 0$ について考える。円 C1 と円 C2 の 2 つの異なる交点と原点を通る円の方程式を $x^2 + y^2 + ax + by + c = 0$ とするとき、 $b - c - a$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

13 点(1, 1)から、円C: $x^2 + y^2 - 6x + 8 = 0$ に2本の異なる接線をひくとき、2つの接点の座標を、それぞれ(a, b), (c, d)とする。ただし、 $a > c$ である。 $-\frac{11bd}{ac}$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

14 3点A(1, 4), B(-2, 1), C(4, 2)を頂点とする三角形ABCの外心の座標を(p, q)としたとき、 $10(p - q)$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

15 円C: $x^2 + y^2 - 4x - 5 = 0$, 直線L: $y = 2x + k$ について考える(k は正の実数定数)。円Cと直線Lは、異なる2点P, Qで交わる。線分PQの長さが4となるとき、 k の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

16 円 C: $x^2 + y^2 - 15x - 10y + 50 = 0$, 直線 L: $y = mx$ (m は正の実数)について考える。円 C と直線 L は、異なる 2 つの点 P(p, mp), Q(q, mq) ($q > p$) で交わることとする。円 C と x 軸は、異なる 2 つの点 R, S で交わる (R, S のうち、原点に近い点を S とする)。線分 QR の長さが、線分 PS の長さの 2 倍となるとき、 $\frac{13mp}{12}$ の値を求めよ。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

17 赤いカードが 6 枚、白いカードが 2 枚入っている箱の中から、カード 1 枚取り出し、色を記録してから、取り出したカードをもとの箱に戻すことを 10 回続けて行うこととする。8 回以上赤いカードが出る確率を p 、8 回以上白いカードが出る確率を q としたとき、 $\frac{109p}{7q} \times 3^{-8}$ の値を求めよ。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

18 箱の中に赤いカード 6 枚、白いカード 5 枚、黒いカード 4 枚が入っている。この箱の中から 4 枚のカードを同時に取り出すとき、2 枚だけが同色で、残りの 2 枚はそれぞれ異なる色となる確率を α とする。

$\frac{91\alpha}{6}$ の値を求めよ。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

19 大小2個のサイコロを同時に投げるとき、出た目の積が5の倍数になる確率を p とし、出た目の和が5の倍数になる確率を q とする。 $\frac{1}{p-q}$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

20 放物線： $y = x^2 - 6x + 5$ と直線： $y = k$ ($-4 < k < 0$) (k は実数)との2つの異なる交点を A, B とする。A, B と点 C(3, 0)で作られる三角形 ABC の面積の最大値を M とするとき、 $\frac{3\sqrt{3}}{4}M$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

21 放物線 C : $y = x^2 - x + 2$ と直線 L : $y = -5x - a$ が点(b, c)で接するとき、 $a + b + c$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

22 関数 $f(x) = \int_1^x (t^2 - t - 6) dt$ の極大値を p , 極小値を q とする。

$(pq + 100)$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

23 9つの辺の長さの総和が 9 である正三角柱(底面が正三角形である三角柱)の体積

を V とする。各辺の長さが変化するとき, V の最大値を M とする。

$\frac{12}{\sqrt{3}} M$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

24 曲線 C₁ : $y = x^3 + 5x^2 + 9x + 9$, 曲線 C₂ : $y = -2x^2 + ax + b$ について
考える。曲線 C₁ と曲線 C₂ は点 P(1, 24)で接する。曲線 C₂ と x 軸で囲まれる
面積を S とする。

$\frac{9S}{13^3}$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

25 曲線 C₁ : $y = -x^2 + 2x - 3$ と曲線 C₂ : $y = -x^2 + 8x - 21$ の両方に接す
る直線 L とする。曲線 C₁ と曲線 C₂ と直線 L で囲まれる部分の面積を S とす
る。4S の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9